

令和四年度 作新学院大学・作新学院大学女子短期大学部

学位記授与式 式 辞

本日ここに、四二四名の卒業生・修了生の皆さんが、学位記を手になされ、本学から新たな世界に巣立っていかれることに対し、本学教職員と在校生を代表して心からお祝い申し上げます。栃木県知事福田富一様をはじめご来賓各位には、ご多忙の中を本学の学位記授与式にご臨席を賜り、心からお礼申し上げます。

ご承知のように、三年間にわたるコロナ禍も、現在基本的な感染予防対策は今後も実施していく中で、2類から5類への移行やマスク着用の見直しなど、ようやく出口が見え始めて参りました。このコロナ禍は、私たち人類にとって、また社会にとって大きな変化をもたらしました。私たちの高等教育機関も例外ではありません。キャンパス内での安全対策を徹底しながら、学修面では対面授業に代わるオンライン授業あるいは両方を取り入れたハイブリット方式による授業、課外活動では練習の制限や大会の中止・延期、その他行事や

実習の面でもさまざまな工夫の中で限定的な実施となりました。皆さんにとっては、入学する前に思い描いていたキャンパスライフとは違ったものになり、「なぜ自分たちのときに」と感じていた人も少なくないのではないのでしょうか。

そうして中においても、皆さんが、学業や部活動、サークル活動などで努力され、輝かしい成果をあげられたことは誠に素晴らしいことだと思います。

当たり前前の生活が実は当たり前前ではないことを実感し、この人類史上未曾有の災難ともいえるこの時代をたくましく乗り越えてきた経験は、決して無駄にはならず、むしろ必ず皆さんの将来に生かしていけるものと信じています。

その上で、卒業・修了される皆さんに、私から二つのことをメッセージとして送りたいと思います。

第一は、人間も生きものであり、自然の一部であり、多様性こそが本来の生きもののありようであり、何よりも尊重されるべき価値であるということです。地球上のあらゆる生物は、三十八億年前に生まれた細胞を共通の祖先としているといわれます。私たち人間の体にも、三十八億年に及ぶ生きも

の歴史がつまっているわけです。生命誌研究者の中村桂子氏は、「生きものの世界には本来、区別はあっても、差別はない。アリとライオンを比較して、どちらが優れているかを決めることに、何の意味もないわけです。人間の場合も、互いに違うからこそ、均一ではない、豊かな人間関係が生まれていくのです。」と述べています。

現在、高等教育機関としての大学でも、「多様な学生」「多様な教員」「多様な学びのスタイル」といったように多様性が求められています。皆さんの中にも、こうした生命の長い歴史の観点から「多様性」ということについて改めて捉え直し、今後ぜひ「区別はあっても差別はない」という言葉を心にとどめて、豊かな人間関係を構築していって下さい。

第二は、高度情報化社会において、益々私たちのまわりでは情報が氾濫してきています。そうした中で、私たちは多面的・多角的に情報を捉え、また自らの生き方に生かせる情報や知識を的確に見極められる能力が求められてくるということです。たとえば、A I（人工知能）においても、以前の人間に変わる単純な労働作業から、現在では膨大な情報量を

もって、高度な知的作業まで即座にこなす対話型 A I「チャット G P T」などがすでに登場しています。人間が質問したことに對して、さまざまな選択できる情報やレポート・小説などの作成などが即座に可能となります。確かに、このことは革新的なことであり、これまで以上に便利になりますが、それらの提示された情報や知識が正しいのか、あるいは生きるうえで意味があるのかを最終的に判断するのは、やはり人間個々に委ねられています。また、個人的な判断で限界があれば、他者との対話による生産的活動も今後益々重要になってくることでしょう。これからの時代、S D G s や持続可能な社会の実現に向けて、世界的に起きている戦争、大震災などの自然災害、感染症などこれまで想定していないような問題や課題を、人間一人一人が想像力を発揮し、主体的に判断し、行動して解決していかねばなりません。ぜひ皆さん、自らの生き方に生かせる情報や知識を、的確に見極められる能力を鍛えていって下さい。

またこのことは、まさに本学の建学の精神である「作新民」に通じるものです。「作新民」とは、刻々と変化する時代の中

で、自主的・自律的に生きていく人間の育成を意味します。皆さんは、ぜひ改めてこの「作新民」の建学の精神のもと、常に初心を忘れず自分の夢を実現して行って下さい。

最後になりますが、卒業生・修了生の皆さんが、諸先輩に続いて今後さまざまな分野で活躍されることを祈念し、私の式辞といたします。

令和五年三月十九日

作新学院大学・作新学院大学女子短期大学部

学長 渡邊 弘